

《 競 技 注 意 事 項 》

- 1 本大会は、2022年(公財)日本陸上競技連盟規則及び福島陸協強化委員会申し合わせ事項により実施する。
- 2 練習及びウォーミングアップについて
 - (1) 陸上競技場周辺及び補助競技場・室内練習場(一部制限あり)を使用する。
 - (2) 補助競技場・室内練習場での以下の練習は禁止とする。
 - (ア) ハードル走(室内走路) (イ) スターティングブロックからのスタートダッシュ(室内走路)
 - (ウ) 牽引走 (エ) その他、器具を使用しての練習
 - (3) 練習の際は競技役員等の指示に従い、自己中心的な行動は慎むこと。
 - (4) 事故防止には万全を期すること。
- 3 招集について
 - (1) 招集については、招集完了時刻の5分前までに招集所でチェックを行い招集完了時刻までにスタート地点・現地に集合すること。
 - (2) 種目を同時に兼ねて出場する競技者は、最初の種目の招集完了1時間前までに招集所に提出する。尚、招集については招集完了時刻の早い競技のチェックを受けること。
 - (3) あらかじめ出場競技種目を棄権する場合は、棄権届(招集所に準備)を招集完了1時間前まで招集所に提出する。また、突発的な事故等で棄権する場合は、完了時刻までに招集所へ提出する。
 - (4) 招集完了時刻に遅れた者は、当該種目を棄権したものとみなし処理する。
- 4 競技について
 - (1) フィールド競技は3回の試技とする。
 - (2) 三段跳びの踏み切り板は男子11m、女子9m地点に設置する。
- 5 バーの上げ方について
走高跳および棒高跳は現場の跳躍審判員が決定する。
- 6 個人情報の取り扱いについて
 - (1) 主催者および共催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式HPその他競技運営および陸上競技に必要な連絡等に利用する。
 - (2) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者、共催者が承認した第3者が大会運営及び宣伝の目的で、大会プログラム等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に記載することがある。
- 7 その他
 - (1) 記録会期間中の貴重品の管理は各自行うこと。
 - (2) 集団応援・声を出しての応援は禁止とする。
 - (3) 新型コロナウイルス感染防止のため、別紙「大会参加にあたって」記載事項を順守すること。